

令和7年10月2日に行われた城川中お仕事座談会の事後アンケートより

地元でいきいきと働く方のお話を聞いて、西予市で働くことに興味を持ったと答えてくれた中学生が6割程度いました。

西予市で働くことに興味を持ちましたか？



- はい 17
- いいえ 0
- わからない 13



お仕事座談会に参加した生徒の感想を一部紹介



飲食店卯之町パールOTO経営者 藤川朋宏さん

- ▶ 飲食店の仕事では、美味しい料理を提供することだと話を聞く前は思っていたけど、コミュニケーションを通して人と関わっているということを初めて知りました。また、接客や、料理を作る以外にも、仕込み、買い出しなどいろいろな仕事があって、とても大変な仕事なんだなと思いました。
- ▶ 自分の得意な料理を仕事に活かしていることが印象に残りました。
- ▶ コミュニケーション能力を高めるには距離感が大事だということや、飲食店からは想像できない「人と人をつなげる」ということをしていることが印象に残りました。

PEACOCK BRIDE デザイナー 池上佳代子



- ▶ 自分のしたいこと、好きなことをすぐに行動に移せることってすごいなと思いました。自分のしたいことができる人になりたいです。
- ▶ 一着のドレスを作るには、1週間から3週間もかかることを初めて知りました。また、ドレスを作るのは、3から5人の人が携わっていてとても大切に作られているんだなと思いました。
- ▶ デザインをするときに大切にしていることで、服だけで終わらず、その人との一体感を大切にしていることを知れたことが印象に残りました。



株式会社メニークエスト代表取締役 菊地沙也加さん

- ▶ 西予市の特産品ってすごいんだと思いました。栗が有名なことは知っていたけれどそれを使おうという気持ちが大事なんだと思いました。
- ▶ 自分たちの身近にある栗がモンブラン以外にもいろいろなスイーツに変身していることにびっくりしました。いろんなところで販売できるように、冷凍便で送るなどの工夫がされていて考えて作られているんだなと思いました。
- ▶ 私は将来、パティシエになりたいと思っています。地元の特産品を使って、みんなに喜んでもらえる・美味しいと行ってもらえるものを作りたいと思いました。

